

生存戦略研究全体集会

脱植民地化を 考える

開催日時

2024年 2月7日(水曜日) 13:00~18:00

会場

ハイブリッド

対面— 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター大会議室(403)

オンライン— Zoom

プログラム

東アジア・東南アジア (13:00-14:30)

福原裕二(島根県立大学)「メタフィクション国家・北朝鮮:脱植民地化の限界」

野入直美(琉球大学)「沖縄の軍事化と“脱軍事化”:アメラジアンを中心に」

鈴木絢女(同志社大学)「東南アジアの『脱』植民地化:政治経済の粘性と中立主義外交」

モデレーター:岩下明裕(SRC)

南アジア・中東 (14:45-16:15)

竹中千春(立教大学)「インド・ナショナリズムの軌跡:ポストコロニアル、ポスト社会主義、グローバル・サウス」

酒井啓子(千葉大学)「中東地域研究から国際政治を見る:植民地支配と冷戦の遺恨」

細田和江(東京外国語大学)「ポスト・シオニズム文化としてのイスラエル文学」

モデレーター:黒木英充(SRC/東京外国語大学)

スラヴ・ユーラシア (16:30-18:00)

樋渡雅人(北海道大学)「地域性と経済開発:ウズベキスタン住民の生存戦略」

赤尾光春(国立民族学博物館)「脱植民地化の身振りとしての笑い:現代ウクライナの風刺文化と対ロシア戦争以降の変容」

大石侑香(神戸大学)「国家の統治とハンティ」

モデレーター:宇山智彦(SRC)

参加登録 URL

※対面参加の登録締切 2024年2月2日 17:00

<https://forms.gle/oU27M7VitWhSe8sr8>



主催

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター「領域を超えた地域研究振興のための拠点形成」関連プロジェクト「国際的な生存戦略研究プラットフォームの構築」(SRCW)

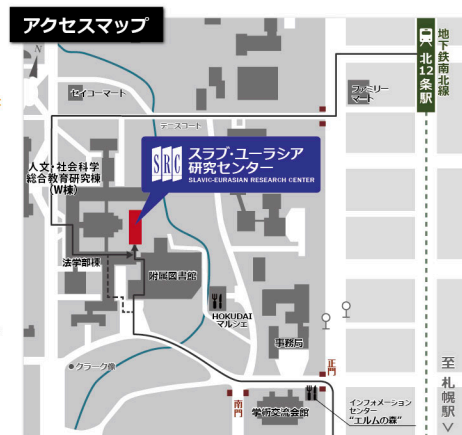
北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター ウクライナ及び隣接地域研究ユニット (URU)

お問合せ

t-murakami@slav.hokudai.ac.jp (担当:村上)



出典: ロシアのイスラム教の視点



※駐車場はありません。公共交通機関でお越し下さい。

